

にちにちこれこうじつ 日日是好日



群馬県立桐生特別支援学校
令和5年 11月14日
校長日より No. 19

【小学部の壁面掲示】

校長室横の壁に、小学部の掲示コーナーがあります。この度、高さ2mを超える立派な作品が届きましたので紹介します。小学部生みんなが作成したトンボです。23匹の可愛いトンボが夕焼け空を舞う大作です。学校にお越しの折りは、見てみてください。同作品はハートフル作品展にも出展いたします。



群馬県では人権教育資料として、「みんなの願い」というリーフレットをつくっています。その中で、家庭における人権教育として、大切にしたい5つの視点を挙げています。

- ①子どもの姿を温かく見守っていますか。
- ②子どもとの触れ合いの時間を大切にしていますか。
- ③子どもが動植物や自然と触れ合う機会を大切にしていますか。
- ④子どもの立場に立って考えていますか。
- ⑤子どもと地域の人との関わりを大切にしていますか。

言われるまでもなく保護者の皆様は心を配っていると思いますが、③や⑤はいかがでしょう。将来的な余暇の過ごし方、趣味を通して人と関わりたいことも大切ですね。

【手洗い指導】

ただ今、学校では養護教諭による手洗い指導が行われております。今年は昨年が増えてインフルエンザの流行が心配です。まずは、身近な感染予防として、うがい、手洗いはかせませません。

手洗い指導では、「手洗いチェッカー」という機械を使って、汚れが落ちているか確認しました。そして、「あわあわ手洗いの歌」で、正しい手洗いの仕方を学びました。歌詞には、「おねがい、かめさん、お山、おおかみ、バイク、つかまえた」という言葉が手洗いのポイントとして出てきます。お子さんが、お家で手洗いする時に、「かめさんて、どうやるの？」等と聞いてみてください。



【人権週間】

再掲となりますが、12月4日～12月10日は、人権週間です。子どもに関わる人権問題としては、いじめや虐待、性被害、さらにはインターネット上での人権侵害等が浮かびます。学校では人権週間に向け、お互いの個性を理解し認め合うといった広い視野からビデオをみて考えたり、話し合ったりしています。いじめについては、まずは小さいいじめの芽を見逃さないことが大切です。お子さんの言動や様子から気になることがあったら、担任の先生に相談してみてください。

【低学年の音楽を参観】

リズムにのってあそぼう
～パートに分かれて「アイアイ」を歌おう～

「アイアイ」は、1962年に発表された童謡で、はじめはテレビ番組向けに依頼を受けて作られた歌だそうです。歌集に掲載されていて、遠足のバスの中で歌われた人もいられるでしょう。たいへん息の長い歌ですね。小学校では2年生の教科書に出ています。

今回の授業は1～3年生の合同授業です。自分が歌うタイミングを掴んで、「アイアイ」の部分で歌うところが、それぞれの見せ場です。みんなマイクが向けられると、「アイアイ」と元気に歌っていました。そのうちに振り付けも入るのかな。また、参観に行こうと思います。

【持久走大会の応援ありがとうございました】

それぞれに目標をもって臨んだ持久走大会。小学部の児童は、グラウンドを越えてアップダウンのあるコースを力走する中学部の生徒に迫りと憧れを感じたことと思います。あいにく肌寒く、降雨が心配な天気、開始時間の変更等もありましたが、熱いご声援ありがとうございました。

